

最終総合評価に伴うモニタリングチェックシート（令和7年度）

<評価>

施設名	石神井公園ふるさと文化館
指定管理者名	公益財団法人 練馬区文化振興協会
評価者	指定管理者選定委員会

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点		評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制	「指定管理における情報の保護および管理に関する特記事項」等を踏まえ、情報セキュリティ規程や運用マニュアル等を整備するなど、必要な対策を講じているか - 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか - 労務環境調査の指導・助言事項について必要な対策を講じたか - 環境法令の遵守および環境負荷の低減に取り組んでいるか - 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか	良	- 区と同等の個人情報の取扱いを確保するため独自に規程等を設けているほか、職員研修の実施等により適切な情報の管理に取り組んでいる。メールの誤送信があったが、手順書の見直しやシステムの改修に速やかに取り組み、再発防止策を講じた。 - 労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用した。 - 労務環境調査で助言のあった雇用契約書の記載等について即時に対策を講じ、改善に取り組んだ。 - 節電等により、環境負荷の低減に努めた。 - 経理等は規程に基づき適切な処理および管理を行った。
2 施設運営体制	- 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか - 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか - 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか - 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか - 施設の利用状況は良好か - 利用者アンケート等の評価は良好か - 石神井公園ふるさと文化館運営懇談会の評価は良好か	良	- 旧内田家住宅での説明用「指差しボード」の導入、筆談ボードの増設、展覧会やイベントチラシへのユニボイス（音声読み上げコード）記載など、サービス向上に取り組んだ。 - ユニバーサルデザイン研修などの内部研修に加え、サービス介助士やユニバーサルマナー検定資格の取得、専門的な外部研修の受講を勧奨する等、職員の育成に努めた。 - 利用者アンケートによる満足度は4年間の平均で93.1%であり、評価は良好である。 - 運営懇談会からの評価は良好である。
3 施設の維持管理・安全性への配慮	- 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか - 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか - 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか - 損害保険等の加入状況は適切か	良	- 計画的に設備の保守点検を行い、備品は台帳により適切に管理している。 - 施設に管理上の不具合が生じた際には、区に報告の上、適切に対応している。 - 特別区自治体総合賠償責任保険の被保険者であり、区内散策事業の際には傷害保険にも加入するなど、加入状況は適切である。
4 効率的な管理運営	- 効率的な人員配置がされているか - 業務の再委託における範囲は適切か - 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか - 収支計画が提案どおり達成されたか - その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか	良	- 学芸員、教育・サポーター連携員など事業を執行するために適切な人員配置を行った。 - 再委託の範囲は適正である。 - コロナの影響により、一部事業の中止等があったが、概ね計画通り事業を実施した。 - 概ね収支計画のとおりであった。
5 施設特性に応じた管理運営	- 区が求めた取組を適切に実施しているか - 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか - 練馬文化センター、大泉学園ホール、美術館との施設間連携による魅力向上の取組を進めているか	良	- コロナ禍においては観覧者数の減少があったが、地域の特色を活かした独自の企画により、コロナ前の水準まで観覧者数を増加させた。 - 館長が著名な漫画家であることを活かし、区ゆかりの漫画家に関する常設展示を始め、特別展やデジタルスタンプラリー、漫画教室などの事業を実施し、新たな層へのアプローチを行った。 - 美術館との相互割引や連携広報、文化センターとの連携事業を実施し、魅力向上に取り組んだ。
6 地域への貢献	- 区民雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか - 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか - 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか - 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか	良	- 区内雇用率の4年平均は30.4%であった。 - 図書館との連携事業、石神井公園サービスセンターと連携した散策事業等の取組を行った。 - サポーター交流会や活動内容に即した学習会を計画的に企画実施するなど、サポーターとの協働による館運営に積極的に取り組んだ。
総合評価	各項目で、区が求める基準を満たしている。工夫を凝らした魅力ある展示や事業を実施するなど、館の特性を活かした取組を行った。令和6年度の来館者数は209,916人と、コロナ前の水準に戻り良好な実績を挙げている。区の方針を理解するとともに、公益性・柔軟性を発揮しながら、文化芸術施設の一体的運営を適切に行った。		
良			